



真・乳姫争覇



はあっ
あるじっ
あうっ

ひびくすひびくす...
あるじっ...

ヒキヒキヒキ



執務の時間に私に
このような事を
させるとわあっ



星が
挑発したんだろっ？

あうっ
おりませぬっ
あああ胸っ
あうっ

あうっ



さす主...
お気づきとは
お目が高い...

ほう...



んか...
いやいや...
でも...
星もしかして...

ん...



主...
今日の午後から郊外での
調練の視察ですが...
どちらを見ておられる？

という事は...
ゴクン
まさか...
履いてない？



...いかがですか
私の...

ニヤ

ニヤ



ふふっ...まったく
昼間からお盛んですな
...まあ

気にされて
いるというなら

お見せ
しましょう...

せーいっ

まぢまぢ
おしおし
いっ

ひ
いっ



あるじがあつ...
急に襲い掛かってえ

星のこ...
こんなになつてるけど?

言わないで
くだ...されっ...

はあっ
ああっ!
はあっ
ああっ!
ああっ
恥ずかしい事を

んむう...
ちゅぼっ...
んぶっ...

星は枕事になると途端に可愛くなるなあ

んうっ

はま

わたしはいつでも可愛いですがぞ主の前でわあ...

あまのこころをいかにせよかたじけなくおもへる

うんうんー！
イタタタタ



いつもの
事ながら……

わが舌で綺麗に
しようと思つたら
このいきり立ち……
これでは清めようが
ありませぬ

星の舌
使いが……

しようがない
つだろ……

あつはあつ
あああああつ

んぶうつ……嬉しい……
どうか……
お出しくだされつ

華蝶仮面だ！つ
街に華蝶仮面が
現れたぞー



かつ…
可憐な花に
誘われてっ

ガ

ガ

か…
華蝶仮面っ

美々しきう…えと…
美々しき蝶が…
今…舞い降りるっ

桃つかちよ…
もももももも

スミ

ガ

ガ

ブ

ガ

ウ





愛紗ちゃん...
お尻痛いよ

華蝶仮面っ
町の治安は
我々がっ...
へ...
桃香様!?

痛いよ...
うえ~~~~ん

まったく...



うん...

立てますか?



ご主人様っ

桃香様
...
愛紗?

ごめんちよつと
通して
くれるかな?

あ〜ご主人様

ご主人様、
痛かったよ……
お尻擦って？

まったく
何の騒ぎかと
来て見れば……

本当だな……
ん……
そういえば……

あ……あ

本日ご主人様は
郊外での調練の
視察のご予定の
はずですが
何ゆえ星とここに
おられるのですか？

くんくん……ん
……覚えのある
匂いがする？

いや……あー……
急遽我が軍の
編成について相談を
持ちかけたら
遅くなってしまうて……
ですな……主？

あつあつ……





二人とも何をやってんですか？
やってたの？

ええ...
間違いありません

これって...
ご主人様の...



ばれてしまつては
仕方がない
...ま...主が私が
下着を着けているか
大層気にされていたので
披露したのだ

すると猛り狂つた主が
私の全身に
熱きほとばしりを
散々放つたというわけだ

ま...そういうことだ
いつそ...お二人も
同じ様にしてみれば
いかがかな...ふふ？



さ...主...
戻つて続きでも
なさいますか？

いや...
え...
は...は

何を遠慮なされます
...先ほどは
お止めした私を
無理やり求めました
くせに...

わっわあつ!!

ふふ...まだまだ
満足できませぬ...
今宵も眠らせ
ませぬぞ



北郷一刀的房間

愛紗ちゃん!

北郷一刀的

桃香様!

やはり桃香様もお気になさられて...



扉に耳をくっつけて... あ...もしかして?!

あわわ...中に誰かいらつしやるんでしょうか?

お二人で何をなさっているのですか?!

へ?!

だって... 本当の夜も星ちゃんがごによごによだつたらずるいもん...



あわわわっ!

はわわわっ!



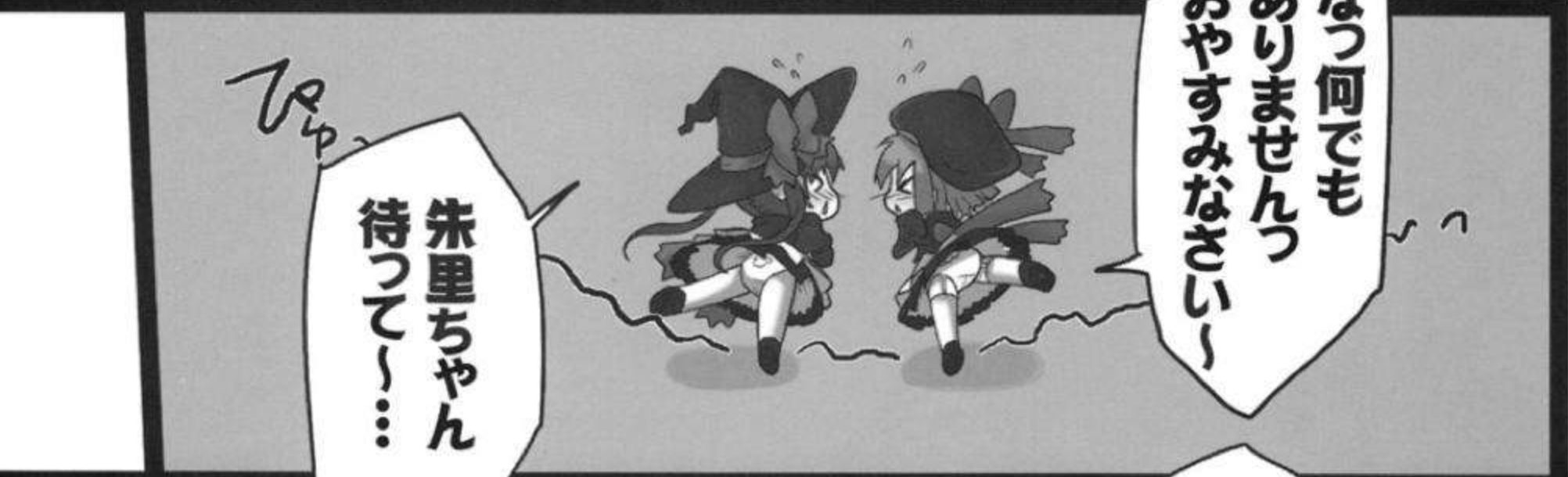
あははっ
え〜とと……

おっお主ちこそ
どうしたのだ
こんな夜更けに?

あせっ

あせっ

あせっ



朱里ちゃん
待って〜…

なっ何でも
ありませんっ
おやすみなさい〜



星
っ



では気を
取り直して

主い…
いったい誰が一番の
お気に入りなのか
教えてくだされ

いや…
と言ってもなあ…

うん…
うん…



いっそ聞の技で
決めますか
…むろんこの星めが
一番は間違いないと
思いますが…ふふ

いやっ…
せつ星…



丁度いい機会です...
我らの中で
同時にお試し頂く
というのは
どうでしょう主?

ちよつちよつと星っ!?

私は...
いいよ...

はは...
せつかくだから
主に披露しては
どうだ?

おや...?
本当に二人とも...
はいておらぬのか
あまつさえ少し
濡らしておるぞ?

触るなっ
星っ

相変わらず
単純な挑発に
ひっかかり安いな
愛紗よ?

へ?...?..?



さ...主...
じっくり拝見されよ
...いずれ劣らぬ美女の
秘処であるぞ...ふふ

星が一緒だと
いつもこうだ
...ふふふ

ちよつと...
恥ずかしいけど
...ご主人様嬉しい?



まずはわれらの乳比べとでも行きましようか？

ご主人様
こつちの桃が
あーまいよっ

うう…
そんなに
じつと見ないで下さい

あの…今更ですが
こつちの事は
よくないような気が

もみもみ



ご主人様…
私のおっぱい好きっ

嬉しい…
もつとじゅえ…

ご主人様つつ!!
やつそんなに強くつ
きやうつ

ああ…桃香の乳は
真っ白でふわふわ
柔らかくて

もう愛紗は
いつもかたいなあ…
こつちもかたくしてる
くせに…

う…うん…
星は桃色の乳首が
ピンと上向いてて…
すくくっよ

あるじい…
一番良い乳房とは
形と肌触りですぞ…
わかつておられますな
…ふふっ

は…う…ん…
嬉しいっついでに
…あるじい

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

ああああっ
ごじゅじゅごじゅ
気持ちいい??

うんっ
桃香の膣内
……すっく〜ん

えへへ……
嬉しいっ……ふうんっ
もつと頑張るねっ

ふあああんっ
胸気持ちいいよおっ

はああああんっ
たくさあああんっ

SVSS

SVSS



うっあつあああつんっんっ
ご主人様あ…
教わったとおりにっ
出来ておりっますかあつっ

うんっ愛紗の腰使いっ
上手になつてるよっ

んあああつ
はあああつ
嬉しいですっ

んむううんっんっ…
美味しうっ…あ…





あるじい
私にこのようなら恥ずかしい
格好させて……
んあああ……ひびくすずい

誰のっ……乳房がっ……
一番でござい
ましたかっ？

……どうしてそこで
いつもうんなのか……
まったく……しかもせつかくの
主の精液も薄いし……

はあはあっ
どうしたの星？

……何でも
いじらませぬ

えっ……
うん……



まだまだ
味わい足りないで
ございませう？

むしろ私達の方が
足りないよ
ね 愛紗ちゃん？

わっ私は...

私は...当然
抱いていただきたい...
であろう愛紗？

うう...
それはその...



わらわっ
うやむっ
うんうんおっおっおっ

ひぐっ

はげっ
はげしすぎれすうっ...
んあああ

ああんっ
あいしっ...
お...らららららら



んううっおまんこにい
あついのいっばい
いっばいだよおおっ!

ごしゅりんさまあつ
あいひやのうあつ
おまんこにもおおっ
はあああうっ!

あるじいのがつ...
はねてますう!-
びくんびくんって
ええええんうううっ!!

...ご主人様あ
...もう一回...
いいよね...えへ?

良き機会です...
主...しっかり
一番を選んで
いただきますぞ?

二人ともっ
無理を仰るのは...

ではお主は
もう満足した
のだな?

満足ならっ
.....

わたしは...
してもらえるなら...
朝までがいいなあ!

おまんこ...
.....







はあ

はあ



はあ

はあ

はあ

せ…星…
もう出ないよ



はあ

はあ

出そうとしてる
わけではありませぬ
舌で清めているのです
硬くしているのは
主の勝手です

…なんか…
怒ってるの…星?



はあ

せ…星?

おひよつてなどおりませぬ
(怒ってなどおりませぬ)
…んっ…んっ

はあ

はあ

はあ

どうしたの...俺
何か悪いことした?



私だって...
一身に寵愛を受けたい...
主に一番愛して欲しいと思っ
ては...いけませんか...
私だって...
おん...な...ですぞ??

...戯言でも
一度は一番と
仰っていただけば...



主は...
私を木石か
何かとお思いか?



...このような私

主は期待して
おらぬな
はは...
申し訳ありません



ごめん.....

星に辛い思い
させてたんだ...

星がそんな事を
思ってるなんて
全然気づけなかった...



心から言えるのは
星にそばにいて欲しいって
思ってる...らじまごも...
どっかいても...ね

...きたない...
です...

ある...じい...
んっ...



心より...
お慕い申して
おります...

...ちゅっ



起きて…

お兄ちゃん
……

昨日は…ありがとう…
お兄ちゃん…大好きだよ…
ずっとずっとそばにいらさせてね
…ちゅっ

うわっ

おはようございます
…主

あれ…?

どうかなさい
ましたかな?

いや…
以前にも…
うくん?



ふわあああ

ん…ん…あ…
おはようございます
…ご主人さ…!?

あ—!!



主はこの前
私が致しますと言ったら
いいと言って
お断りされたのに…

ずるいよう
私もちゅっするー

ちゅっ星っ!?

ふふ…今日も
一日大変ですな
…あるじ…ちゅっ

お買い上げありがとうございます。むこうじまてんろです。
雪冥颯爽を出してから随分間が開いてしまいましたが
その間色々ありました。長年使っていたPCが壊れ
買い換えたPCも壊れ・・・。

本当は報告する事たくさんあるのですがそれはさておき、
そんな苦境も乗り越えてなんとか「真・乳姫争覇」
出せました（出せてますよね？）

大方の期待を裏切って華琳ではなく星×桃香×愛紗で
やってみましたがいかがだったでしょうか？
星はそんなに巨乳というわけではないですが
まあいいかなあと。真の星は閨でとっても
可愛いのでなんかそういう雰囲気を出せないかなと
思ってやってみました。

次回はもちろん華琳です、乳はないけどまあそれは
それとして。たぶん前後編になるような気がします。
華琳以外にもキャラを出そうと考えているとページ数が
結構いってしまいそうで分けようかなと考えています。
秋頃に前編だけでも出せればいいですね。

とりあえずこの原稿が終わったらすぐにペンクラの原稿に
かからなくちゃいけないので夏は原稿付けで終わりそうです。

最後に今回原稿のお手伝いしてくださったダークさん始め
皆さんありがとう！

あ、それからサイトリニューアルしてみました。
よかったら見に来て下さい。

それではまた次回作で会いましょう。

むこうじまてんろ

タイトル「真・乳姫争覇」

奥付情報

サークル コトシキ

<http://www.kotoshiki.jp/>

作家 むこうじまてんろ

発行日 2009年 8月16日

印刷所 コーシン印刷

未成年購入禁止・無断転載禁止

真・乳姫争覇

璃々も頑張る〜



鈴々もいっぱい食べておっぱい
大きくなって乳姫になるのだっ

